

おがまち日奈久ニュース

200号発行を

小野市長に報告

3月27日（金）に200号の記念号に寄稿していただいた小野泰輔八代市長に報告に行きました。参加したのは、橋本勝利住民自治会会長代行、篠原朴雄事務局長、中山諭扶哉議員、角田吉光日奈久出張所所長、山田健二広報部部長の5人でした。

まず小野市長から、200号発行に対する労いの言葉がありまし



小野市長を囲んで記念撮影

た。次に、橋本さんから訪問について話があり、山田広報部長がこれまでの流れや新聞作成に対する思いなどを話しました。

その後の話で小野市長は、「観光地の日奈久が盛り上がるのが八代市の活性化につながるの、日奈久の観光振興に全力で取り組みたい」との力強い言葉がありました。今後、私達日奈久校区民も力を合わせて、日奈久を盛り上げる活動に取り組みでいかなければならないと感じながら、庁舎を後にしました。

令和8年度

日奈久校区婦人会総会

新会長に

羽多野文子氏を選出

4月7日（火）日奈久ゆめ倉庫において、令和8年度日奈久校区婦人会総会が開催されました。

今回12年間会長を務めた倉野静香さんが勇退し、後任に羽多野文子さんが選出されました。

桜ウオークに向けて頑張りました。登山道の清掃、山頂の草刈り、樹木の伐採に奮闘

3月20日（金）登山道や山頂の清掃が行われました。登山道は途中まで事前に清掃されたが、所々木の枝が落ちていたり杉の葉が落ちていたりする場所がありました。それを若手6人組が上りながらはつきで清掃していただきました。



また、山頂には15人が車で到着し、枯れ草をかいたり、伸びた木々の枝を落としたりしました。特に視界を



山頂を担当したメンバーで記念撮影

遮っていた樹木が伐採されると港や干拓、鳩山や3号線が見え歓声が上がりました。作業に汗を流された皆さん、本当にお疲れ様でした。

令和8年5月号
（第201号）
発行者
日奈久住民自治会

日奈久の人口
（3月末現在）
男 984人
女 1,184人
計 2,168人
（前月比-6人）
（2009年末3,444人）

「ありがとう」が
行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」



よろしくお願いします

5月の行事から

- 3日（日）憲法記念日
 - 4日（月）みどりの日
 - 5日（火）こどもの日
 - 6日（水）振替休日
 - 10日（日）カネ・ヨ・風呂
 - 14日（木）福祉推進協議会総会
 - 23日（土）日奈久小中学校合同運動会
- 〈会議等〉
13日（水）市協働員例会
15日（金）運営委員会
20日（水）広報部会

倉野さんは、「いろんな楽しいことが心に残っています。『支え合い助け合おう』で、何かあればすぐに行動に移せる日奈久婦人会です。奉仕の心いっばいで団結力と行動力は抜群だと思っています。12年間会長をしまして、仲間作り地域作りに努めました。自分づくりができたかなとも思っています。

今回羽多野さんに会長を引き受けていただきましたが、私も微力ながらお手伝いをさせていたと思います。



羽多野新会長から倉野前会長へ贈呈

た。退任の挨拶がありました。今後は、会長補佐という立場で協力して行く予定です。

その後、羽多野新会長は、「倉野会長が盤石に作り上げられた組織を私がやっていけるのか不安でいっぱいですが、先輩の皆様から教わってきたことから少しずつやっていければと思います。倉野会長も残って一緒に活動していただけるので、心強い限りです。よろしくお願ひいたします」と抱負を述べました。

その後、「道路交通の現状と交通事故の実態」と題して八代警察署交通第一課の林田伸治氏からの講話を聞きまし



講話する林田氏

4月15日（水）開催の運営委員会から、記事に掲載しなかった主な事項をお伝えします。

○町内連絡委員会
・校区長は、西村一夫氏から山本一樹氏へと交代しました。町内連絡委員会代表は西村一夫氏になりました。



市長税課長より異動して参りました田中と申します。これまで税部門とコミセンを行ったり来たりしております。市民課業務が初めてになります。市民課業務が初めてになります。市民課業務が初めてになります。市民課業務が初めてになります。

お世話になりました



日奈久駐在所 日係員 津康平さん 地域の皆様に2年お世話になりました。事件事故などの対応では皆様快く協力していただき、警察の仕事とは、地域の方の協力のもと成り立っているのだと改めて学ばせていただきました。ようやく仕事に慣れてきたところで異動となったのは残念ですが、いつか八代に戻ってきた際は、頼りになる姿をお見せできればと思います。

令和8年度日奈久小・中学校で入学式

日奈久小7人、日奈久中2人の新たなスタート

令和8年度日奈久小・中学校入学式が、4月9日に挙行されました。真新しい標準服を着て元気に入学した日奈久小の7人の新1年生、名前を呼ばれて元気に返事ができ、とても落ち着いて参加していました。

米原浩司校長は、「皆さんの入学をお兄さんお姉さん先生方は、とても楽しみに待っています。皆さん7人を含めて日奈久小は、全校で47人になります。

『友達を大切にしてください』と『自分からチャレンジすること』という言葉を贈ります」と笑顔で優しく語りかけました。



続けて行われた日奈久中学校では、大きな制服を着た2人の新入生が胸を張って入学しました。緊張気味の新生入生に三輪貴史校長は、「中学校はあっとい間の3年間です。毎年目標を立てて1年1年を大切にしたい。自分の目で見て自ら考えその場に応じて適切に行動できる自立型の人間になって欲しい」と力強くエールを送りました。「2人だから活躍の場もたくさんある」という校長の言葉に保護者は安心されたそうです。中学校は全校で28人になりました。



みんなで頑張るぞポーズ

広告欄

盛り上がった!

櫛山桜ウォーク



ちくワンと一緒にスタート

3月22日(日)日奈久温泉スプリングフェスタが、34人の参加を得て開催されました。午後から雨の予報が出ていたので昨年の半分以下の参加数でした。出発式でラジオ体操はちくワンと一緒に笑顔で体操しました。

山頂に着いた時は、晴れていましたが、すぐに雲が灰色に変化してきました。予定されていた宝探しを中止して、下山しました。途中一瞬、パラと雨が降ることもありましたが、濡れずにゆめ倉庫まで歩くことができました。

ゆめ倉庫では、ちくわ焼き体験を行い、焼き立ての竹輪の美味しさに歓声があがっていました。その後、抽選会があり、日奈久の名産品などが当たると喜びの声があがっていました。前日までの準備、当日の運営・片付けに携われた皆さん大変お疲れさまでした。



晩白柚大当たり

頑張った内田斗碧君(塩南町) 第45回全国高等学校空手道選抜大会出場

内田斗碧(とあ)君現 芦北高校3年)は、3月25日・26日に長野県松本市で開催された第45回全国高等学校空手道選抜大会(組み手3人制)に出場しました。

内田君は芦北高校に入学と同時に空手部に入部。「自分を鍛えたいし、礼儀作法も学びたい」と考えて入部を決めたそうです。しかし他の部員が小さいときの経験者ばかりで、「とても勝てる相手ではないが、少しでも点差を縮められるように、また相手に失礼のないように全力で戦った」と県大会で頭張りチームが優勝。12月に長崎で開催された九州大会で2位となり、今回の全国大会出場となりました。



チームは全国で5位入賞 右から2人目が内田君



春爛漫、穏やかな日和の日奈久を歩きました 第4回ONSEN・ガスロミーカーニバル in 日奈久温泉



クイズを出す小学生

3月29日(日)ONSEN・ガスロミーカーニバル in 日奈久温泉(主催 同実行委員会)が、湯・遊をスタート、ゴールで1577人の参加で開催されました。

5つのポイントが日奈久校区に設けられ、ウォーキングをしながら各ポイントで八代市の食材を中心とした食のおもてなしを受けていきました。熊



婦人会と中学生が市長をおもてなし

1年生見守り隊出動 子供たちを事故から守ろう

今年も小学校に入学したての1年生の下校指導は、入学式翌日の4月10日から24日までの11日間実施しました。交通安全指導員の会、婦人会、民生委員児童委員会、市政協委員会の皆さんの協力を得て、学校からみずほ保育園学童に行く児童6人を送りました。



雨の中下校する新1年生

左側通行になることもありますが、交差点での一時停止を学びながら下校していただきました。

いろんな事故や事件が発生しています。下校時間に合わせて散歩するなど、地域の皆様の見守りをお願いいたします。

なお、今年も婦人会より小・中学校の新入生には、交通安全ストラップが贈呈されました。

本県各地からの参加に加え遠くは新潟県・栃木県からの参加もありました。参加者は最初に5・6年生から出された「日奈久温泉」「日奈久ちくわ」などのクイズに回答し、最初のポイントゆめ倉庫へ出発しました。ゴール後に八代農業高校が作製した晩白柚、クリーム、イチゴの三層のゼリー状のスイーツが提供されました。

5つのポイントとシー・湯・遊で

「温泉に感謝」 温泉発見感謝祭神事斎行

桜が青空に映える3月29日(日)に温泉発見されてから617年目を迎え、温泉に感謝する神事が行われました。(請前 東町)

温泉関係施設から竹筒に入れて寄せられた温泉をお守りの石にかけて、感謝の気持ちを表しました。

小林宮司から「1409年から617年の永きにわたり温泉を頂いています。温泉のおかげでこの町は栄えてきました。ここに40数年前に取られた、「お守りの石」の拓本を持ってきました。これには、「病気が治りますように」「健康で長生きできるように」「災いが起きませぬように」との願いを込めた仏教の梵字が書かれています。先人のこのような願いを後世に伝えていくことが大切だと思います」との話がありました。



小林宮司と関係者

令和8年 5/10日 Happy Mother's Day

日奈久温泉 カーネーション風呂

母の日に『笑顔』を咲かせよう

今年も日頃お世話になっている人とゆったり温泉に浸かりながら、感謝を伝えてみませんか?

同時開催「母の日ラブひなマルシェ」

◆会場 日奈久ゆめ倉庫
◆時間 午前10時～午後3時
◆オープニングは、ダンスや音楽イベント。各種販売、キッチンカーも多数出店。ちくワンドックの販売有。ステージ参加型イベントやちくワンLIVE(14:00～)も企画されています。詳しくはチラシ・ポスターをご覧ください。

【カーネーション風呂一覧】・・・女性風呂限定			
①あたらし屋旅館	10:00～15:00	500円	0965-38-0213
②金波楼	12:00～21:00	500円	0965-38-0611
(最終受付20:00)			
③不知火ホテル	11:00～16:00	500円	0965-38-0414
④柳屋旅館	10:00～17:00	400円	0965-38-0125
⑤ひらやホテル	11:00～16:00	500円	0965-38-0015
⑥温泉センターばんべい湯(2階大浴場のみ)	10:00～21:50	520円	0965-38-0617

は、婦人会が料理・飲み物と笑顔や温かい言葉で迎えました。そのうち3つのポイントでは、中学生と婦人会の協力の姿が、ほほえましく大好評で、おもてなし感が倍増しました。

どのポイントでも料理を口に「美味しい」という声があちこちで上がりました。ちくわ焼きは、温かいちくわの美味しさに感動の声が上がっていました。ちくワンも参加し、盛り上げました。今回は、穏やかな春の日和で皆ゆつくり散策する人が多く、時間内ゴールが心配されました。

小野泰輔市長も参加され、ゴール後「何より楽しかったのは、婦人会や中学生をほじめとして日奈久の皆様におもてなしをしていただいたことです。良い天気の中、幸せな時間を過ごさせていただきました。



ちくわ焼体験

日奈久の皆様には感謝いたします。来年度は、このイベントや日奈久の魅力をたくさんの人に伝えられるように、プロモーションを市としても頑張っていきたいと思っております」と熱く語りました。

関係者は、何カ月も前から計画を練ったり、準備・運営・片付けを行ったりとお疲れさまでした。また、当日の運営に携われた皆様も朝早い時間から長時間お疲れさまでした。

「花と音楽の街日奈久」の皆さんが、国土交通省が作製した日奈久インター出口付近の花壇に植えたパンジーと水仙の花が満開です。県の補助金を受けて花の種や苗を購入。観光客が喜ばれるようにと活動しています。



インター出口の花壇

広告欄